



PORSCHE

22. Nov. 2011

Vol.105/11

911 カレラ カブリオレの予約受注を開始

ポルシェ ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：黒坂 登志明）は、ニュー911 カレラ/カレラ S カブリオレの予約受注を 11 月 30 日(水)より全国のポルシェ正規販売店にて開始いたします。

ニュー911 カレラ カブリオレで新たに採用されたユニークなソフトトップは、911 の個性的なルーファインを完全な形で維持しながら、閉じた状態でもカブリオレであることを強くアピールします。素材にマグネシウムを使用するなどインテリジェントな軽量構造を採用したことで、ニュー911 カレラ カブリオレは先代モデルに比べて車両重量が著しく軽くなっています。車両重量の低減により、スポーツ性の向上だけでなく燃費性能と快適性の改善も実現しました。

新しくなった2つのカブリオレは、クーペモデルと同じエンジンを搭載しています。911 カレラ カブリオレのリアに収まるのは、最高出力 350PS (257kW) を発生する 3.4 リッター水平対向エンジンで、そこから生み出されるパワーはポルシェ ドッペル クップリング(PDK)を介してリアホイールを駆動させます。一方、911 カレラ S カブリオレに搭載されるのは、最高出力 400PS (294kW) を発生する 3.8 リッターの6気筒エンジンです。これは911 のオープントップモデルが、効率性の面でライバルたちをこれまで以上に大きく引き離していることを意味しています。どちらのモデルも走行距離 100km あたりの燃料消費量は新欧州ドライビングサイクル (NEDC 基準) で 10 リッター未満となり、PDK の採用は、より鋭い加速を可能にしています。

先代モデルに比べてホイールベースが長くなったことや、トレッドのワイド化、さらには新しい電子機械式パワーステアリングの採用により、新しいカブリオレモデルはスポーツ性をいちだんと際立たせた走行特性に加え、さらなる精緻さと俊敏性を獲得しました。この他にも各モデルにはドライビングダイナミクスを向上させるためのアクティブ制御システムが標準装備もしくはオプション装備として用意されています。

ニュー911 カレラ カブリオレ、911 カレラ S カブリオレ 車両本体価格

2011 年 11 月 30 日現在

車種	トランスミッション	ハンドル	車両本体価格 (消費税込価格)
911 カレラ カブリオレ	7 速 PDK	左/右	¥13,610,000
911 カレラ S カブリオレ	7 速 PDK	左/右	¥16,410,000

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>  
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911  
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.co.jp>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>  
ポルシェ ジャパン株式会社  
広報室／荒瀬大雅 木内洋治  
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー 16F  
TEL : 03-5436-5936 FAX : 03-5436-5919

ポルシェ ジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>